



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日 東

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所
 コード番号 4312 URL <https://www.cybernet.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 覚 (TEL) 03-5297-3010
 四半期報告書提出予定日 2020年11月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	16,579	0.9	2,596	32.7	2,593	26.2	1,719	29.5
2019年12月期第3四半期	16,431	8.8	1,956	56.5	2,055	53.5	1,327	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 1,732百万円(34.1%) 2019年12月期第3四半期 1,292百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	55.16	—
2019年12月期第3四半期	42.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	20,976	14,636	68.8
2019年12月期	20,821	13,636	64.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 14,434百万円 2019年12月期 13,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	7.69	—	12.50	20.19
2020年12月期	—	10.43	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	10.43	20.86

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	3.0	2,060	2.0	2,140	△0.3	1,300	3.3	41.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) サイバネットMBS E株式会社、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	32,076,000株	2019年12月期	32,076,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	897,851株	2019年12月期	917,779株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	31,170,177株	2019年12月期3Q	31,158,269株

(注) 役員報酬BIP信託口及び株式付与ESOP信託口が保有していた当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2019年12月期3Q 97,200株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が165億79百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は25億96百万円（同32.7%増）、経常利益は25億93百万円（同26.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億19百万円（同29.5%増）となりました。

国内ではITソリューションサービス事業が売上増収となる一方で、CAEソリューションサービス事業が減収となり、海外では台湾やベルギーの子会社が堅調に推移する等、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延の影響を受けながらも、出張経費やイベント等の販売促進費の未消化、海外子会社での助成金受領、ならびに経費コントロールによる利益確保に努めた結果、売上高は微増にとどまりましたが、大幅な増益となっております。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

(CAEソリューションサービス事業)

売上高は135億29百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益は33億54百万円（同20.7%増）となりました。国内では、主力商品であるマルチフィジックス解析ツール、光学系解析ツールの新規ライセンスの販売、エンジニアリングサービス等サービスビジネスが新型コロナウイルス感染症の影響を受けて低調に推移しましたが、保守契約の更新販売は堅調に推移しました。

海外では、販売子会社においては、中国、台湾でのマルチフィジックス解析ツール等の販売が好調に推移しました。開発子会社についても、STEM※コンピューティング・プラットフォーム、公差マネジメントツール、最適設計支援ツール等の自社開発ソフトの販売と技術サポートサービスが、売上・利益に寄与しております。

※STEM: Science, Technology, Engineering, and Mathematics（科学、技術、工学、数学）という総合的な分野の総称。

(ITソリューションサービス事業)

売上高は30億49百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益は2億29百万円（同6.5%減）となりました。在宅勤務（テレワーク）等の新しい働き方の拡大、次世代アンチウイルスソフトの導入等を背景に、クラウド製品を含むセキュリティソリューション、IT資産管理ソリューションが伸長する一方で、その他の分野は低調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、209億76百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億54百万円増加しました。主として、現預金等の流動資産が増加したことによるものです。

負債は、63億39百万円と、前連結会計年度末対比8億45百万円減少しました。流動負債における賞与引当金や未払法人税等の減少が、主な要因です。

純資産は146億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億円増加しました。四半期純利益の計上に伴って利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.7%から68.8%へと改善しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は100億62百万円となり、前期末に比べて1億26百万円増加しました。

営業活動により得られた資金は、15億59百万円となりました（前年同四半期は20億29百万円の収入）。増益を背景とする営業活動に伴う経常的収入の増加によって、運転資金や法人税の支払等を賄いました。

投資活動に使用した資金は、6億55百万円となりました（前年同四半期は5億31百万円の支出）。経営システム基盤強化のための無形資産の取得による支出（2億57百万円）、親会社への貸付金の貸付・回収による収支（3億45百万円の貸付超過）が、主な内容です。

財務活動に使用した資金は、7億40百万円となりました（前年同四半期は、5億10百万円の支出）。株主配当金の支払（7億11百万円）が主な内容であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期の業績予想につきましては、2020年2月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による今後の影響について、注視しております。これに対して当社は業績への影響を最小化するよう取り組んでまいりますが、今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。なお、年間配当金の予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,019,357	4,641,068
受取手形及び売掛金	4,382,373	4,379,756
有価証券	7,000,000	5,500,000
商品及び製品	8,910	7,190
仕掛品	9,472	45,092
原材料及び貯蔵品	22,032	14,502
短期貸付金	3,360,115	3,705,422
その他	1,223,421	969,355
貸倒引当金	△3,565	△4,250
流動資産合計	19,022,119	19,258,137
固定資産		
有形固定資産	364,840	325,323
無形固定資産		
その他	280,695	537,885
無形固定資産合計	280,695	537,885
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758	1,658
その他	1,327,044	995,983
貸倒引当金	△174,887	△142,965
投資その他の資産合計	1,153,914	854,676
固定資産合計	1,799,450	1,717,884
資産合計	20,821,570	20,976,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,493,580	1,414,292
未払法人税等	530,742	333,098
賞与引当金	727,846	229,262
役員賞与引当金	44,600	23,970
前受金	2,021,158	1,914,468
その他	1,107,933	1,145,791
流動負債合計	5,925,860	5,060,883
固定負債		
退職給付に係る負債	1,230,834	1,251,041
その他	28,620	27,520
固定負債合計	1,259,455	1,278,561
負債合計	7,185,316	6,339,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	909,000
利益剰余金	12,145,836	13,149,135
自己株式	△577,684	△565,150
株主資本合計	13,472,152	14,487,985
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△8,106	△53,633
その他の包括利益累計額合計	△8,106	△53,633
非支配株主持分	172,208	202,225
純資産合計	13,636,254	14,636,576
負債純資産合計	20,821,570	20,976,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	16,431,163	16,579,747
売上原価	9,874,595	9,728,196
売上総利益	6,556,567	6,851,551
販売費及び一般管理費	4,600,155	4,255,197
営業利益	1,956,411	2,596,354
営業外収益		
受取利息	14,782	15,534
為替差益	—	10,909
助成金収入	98,081	43,137
その他	7,079	5,964
営業外収益合計	119,943	75,546
営業外費用		
売上割引	39	116
為替差損	21,182	—
助成金の返還	—	77,688
その他	59	662
営業外費用合計	21,281	78,467
経常利益	2,055,073	2,593,433
特別損失		
固定資産売却損	—	32
固定資産除却損	4,704	1,587
特別損失合計	4,704	1,620
税金等調整前四半期純利益	2,050,369	2,591,813
法人税、住民税及び事業税	577,091	629,536
法人税等調整額	96,503	182,290
法人税等合計	673,595	811,827
四半期純利益	1,376,774	1,779,985
非支配株主に帰属する四半期純利益	49,300	60,766
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,327,473	1,719,219

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,376,774	1,779,985
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△84,759	△47,902
その他の包括利益合計	△84,759	△47,902
四半期包括利益	1,292,015	1,732,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,251,178	1,673,692
非支配株主に係る四半期包括利益	40,836	58,391

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,050,369	2,591,813
減価償却費	171,701	176,025
受取利息及び受取配当金	△14,782	△15,534
為替差損益(△は益)	6,210	△1,573
固定資産売却損益(△は益)	—	32
固定資産除却損	4,704	1,587
売上債権の増減額(△は増加)	80,910	△8,012
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,326	△33,806
仕入債務の増減額(△は減少)	230,552	147,390
未払費用の増減額(△は減少)	△63,882	△113,680
未払消費税等の増減額(△は減少)	57,953	12,748
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,268	△23,035
賞与引当金の増減額(△は減少)	△265,722	△498,463
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,957	△20,630
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,543	20,206
その他	170,393	111,416
小計	2,397,850	2,346,483
利息及び配当金の受取額	15,156	16,111
法人税等の支払額	△383,974	△803,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,029,032	1,559,079
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82,450	△79,850
定期預金の払戻による収入	82,450	79,850
有形固定資産の取得による支出	△91,416	△89,391
有形固定資産の売却による収入	—	57
無形固定資産の取得による支出	△68,994	△257,377
貸付けによる支出	△1,178,635	△1,253,319
貸付金の回収による収入	801,607	908,012
事業譲渡による収入	5,879	40,042
その他	△374	△3,329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△531,933	△655,304
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△497,836	△711,678
非支配株主への配当金の支払額	△12,212	△28,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△510,049	△740,052
現金及び現金同等物に係る換算差額	△65,999	△37,251
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	921,049	126,470
現金及び現金同等物の期首残高	8,378,815	9,935,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,299,865	10,062,078

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。